



2023年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2023年5月11日

上場会社名 株式会社かわでん

上場取引所 東

コード番号 6648 URL <https://www.kawaden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相澤 利雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 神保 能郎

TEL 03-6433-0135

定時株主総会開催予定日 2023年6月28日

配当支払開始予定日

2023年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	19,664	7.4	509	44.0	501	49.7	320	50.5
2022年3月期	18,306	1.7	908	39.2	996	32.4	646	32.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	100.02		2.1	2.4	2.6
2022年3月期	201.96		4.3	4.8	5.0

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	21,462	15,362	71.6	4,795.96
2022年3月期	20,562	15,280	74.3	4,770.35

(参考) 自己資本 2023年3月期 15,362百万円 2022年3月期 15,280百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	1,708	356	392	7,640
2022年3月期	988	1,321	141	6,681

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		40.00		40.00	80.00	256	39.6	1.7
2023年3月期		40.00		40.00	80.00	256	80.0	1.7
2024年3月期(予想)		40.00		40.00	80.00			

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	0.1	325	22.2	315	23.2	200	46.6	62.44
通期	19,000	3.4	650	27.7	630	25.7	400	24.8	124.87

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	4,192,000 株	2022年3月期	4,192,000 株
期末自己株式数	2023年3月期	988,786 株	2022年3月期	988,786 株
期中平均株式数	2023年3月期	3,203,214 株	2022年3月期	3,203,214 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等々の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績等の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(貸借対照表関係)	11
(損益計算書関係)	12
(株主資本等変動計算書関係)	13
(キャッシュ・フロー計算書関係)	14
(企業結合等)	14
(持分法損益等)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
5. その他	17
生産、受注及び販売の状況	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績等の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぐもとの、社会経済活動は回復に向かい、企業収益においても緩やかな持ち直しの動きがみられました。

当業界におきましても、企業収益改善を背景に民間設備投資は持ち直しの動きがみられ受注は堅調に推移いたしましたが、原材料・エネルギー価格の高騰や部品の供給制約の長期化により厳しい環境が継続しておりました。

このような状況下で、当社は営業活動・コスト削減などの取組みに加え、部品供給制約への対応や生産の平準化など全力を傾注してまいりました。これらの結果、売上高は19,664百万円(前期比7.4%増)となりました。

利益につきましては、原材料・エネルギー価格の高騰や部品供給制約の厳しい影響により、営業利益509百万円(前期比44.0減)、経常利益501百万円(前期比49.7%減)、当期純利益320百万円(前期比50.5%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

・資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

受取手形及び電子記録債権が443百万円減少いたしました。その一方で現金及び預金が959百万円の増加、仕掛品・原材料など棚卸資産が938百万円の増加となりました。これらの結果、流動資産合計は前事業年度末比1,088百万円(7.6%)増加し、15,436百万円となりました。

(固定資産)

投資有価証券、繰延税金資産の増加などにより投資その他の資産が65百万円増加いたしました。減価償却等により有形固定資産が230百万円の減少、無形固定資産が22百万円の減少となりました。これらの結果、固定資産合計は前事業年度末比187百万円(3.0%)減少し、6,026百万円となりました。

(流動負債)

短期借入金が133百万円減少したものの、買掛金508百万円の増加、未払消費税等216百万円の増加及び未払法人税等144百万円の増加などにより、流動負債合計は前事業年度末比755百万円(18.5%)増加し、4,847百万円となりました。

(固定負債)

借入金の返済などにより長期借入金が12百万円減少したものの、退職給付引当金45百万円の増加、役員退職慰労引当金29百万円の増加などにより、固定負債合計は前事業年度末比62百万円(5.3%)増加し、1,252百万円となりました。

(純資産)

前事業年度の期末配当128百万円及び当事業年度の間配当128百万円による減少がありましたが、当期純利益320百万円の計上により利益剰余金が64百万円増加いたしました。これに加えその他有価証券評価差額金が17百万円増加したことにより、純資産合計は前事業年度末比82百万円(0.5%)増加し、15,362百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、投資活動によるキャッシュ・フローで356百万円の資金の減少、財務活動によるキャッシュ・フローで392百万円の資金の減少があったものの、営業活動によるキャッシュ・フローで1,708百万円の資金の増加となり、これらの結果、前事業年度末比959百万円(14.4%)増加し、7,640百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動によるキャッシュ・フローは1,708百万円の資金の増加となりました。これは棚卸資産の増加による938百万円の減少があったものの、税引前当期純利益480百万円増加、減価償却費607百万円及び仕入債務の増加482百万円による資金の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動によるキャッシュ・フローは356百万円の資金の減少となりました。これは山形工場及び九州工場における建物設備の更新などに伴う有形固定資産取得による支出273百万円、社内システムの増強に伴う無形固定資産取得による支出50百万円などの資金の減少があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動によるキャッシュ・フローは392百万円の資金の減少となりました。これは長期借入金の借入による収入300百万円の資金の増加があったものの、長期借入金の返済による支出299百万円、配当金の支払額255百万円などの資金の減少があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期
自己資本比率 (%)	70.1	73.0	71.4	74.3	71.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	47.8	29.6	39.4	34.0	26.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.7	0.9	0.4	—	0.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	266.2	174.7	385.7	—	298.3

※自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式総数をベースに計算しております。
2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
3. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについてはキャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。
4. 2022年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業活動キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しとしては、わが国の経済活動は全体として回復基調で推移し、設備投資においても緩やかな増加が継続するものと予想されます。

その一方で、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化やエネルギー価格の高騰の継続、欧米を中心としたインフレ抑制を目的とした急激な金融の引き締めなどの要因からわが国を取り巻く経済環境は先行き不透明な状況となっております。

このような状況下で当業界では引き続き原材料・エネルギー価格の高騰や部品の供給制限の影響を受けるものと予想されます。

当社としては

- お施主、得意先様の満足を第一とする製品開発とサービスの展開
- 高品質で信頼性の高い製品を提供するための技術力の維持・品質管理能力の向上
- お客様の設備の安定した稼働サポートのためのアフターサービス充実

以上のことに傾注してまいります。

上述の事業環境のもと、次期の業績見通しにつきましては、売上高予想を19,000百万円といたしました。

利益につきましてはコスト削減・生産の平準化への取組みなどにより、営業利益650百万円、経常利益630百万円、当期純利益400百万円を予想しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(2022年6月27日提出)における「事業系当図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

4. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,681,382	7,640,797
受取手形	420,803	411,427
電子記録債権	1,445,668	1,012,012
売掛金	2,956,578	3,002,542
製品	1,198,487	1,258,878
仕掛品	473,516	1,039,946
原材料	552,123	863,485
前払費用	50,921	56,991
未収入金	208,899	73,967
未収還付法人税等	85,923	69,333
未収消費税等	266,637	-
その他	24,659	27,226
貸倒引当金	△17,361	△20,229
流動資産合計	14,348,242	15,436,379
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,209,407	6,357,081
減価償却累計額	△3,549,459	△3,703,275
建物(純額)	※1 2,659,947	※1 2,653,806
構築物	706,758	757,126
減価償却累計額	△448,980	△468,838
構築物(純額)	257,778	288,288
機械及び装置	3,418,670	3,492,068
減価償却累計額	△2,164,875	△2,450,977
機械及び装置(純額)	1,253,794	1,041,090
車両運搬具	59,367	61,967
減価償却累計額	△51,683	△57,040
車両運搬具(純額)	7,684	4,927
工具、器具及び備品	960,927	964,839
減価償却累計額	△821,276	△850,180
工具、器具及び備品(純額)	139,651	114,659
土地	※1 591,000	※1 591,000
リース資産	28,667	32,335
減価償却累計額	△21,948	△25,069
リース資産(純額)	6,719	7,266
建設仮勘定	18,474	3,411
有形固定資産合計	4,935,050	4,704,450
無形固定資産		
借地権	8,960	8,960
電話加入権	12,726	12,726
ソフトウエア	194,798	162,573
ソフトウエア仮勘定	19,161	28,942
無形固定資産合計	235,645	213,201

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	362,821	391,876
出資金	519	519
長期前払費用	5,443	4,851
差入保証金	127,907	126,941
会員権	29,910	29,910
保険積立金	54,355	62,060
繰延税金資産	459,362	489,204
その他	3,055	36,055
貸倒引当金	-	△33,000
投資その他の資産合計	1,043,373	1,108,419
固定資産合計	6,214,069	6,026,071
資産合計	20,562,311	21,462,450
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,107,765	2,615,839
短期借入金	※1 558,321	※1 424,989
1年内返済予定の長期借入金	※1 258,043	※1 270,971
リース債務	2,760	3,567
未払金	402,250	440,492
未払法人税等	41,256	185,775
未払消費税等	-	216,043
未払費用	122,135	114,862
前受金	12,873	31,244
預り金	82,518	43,817
賞与引当金	504,100	500,000
流動負債合計	4,092,024	4,847,604
固定負債		
長期借入金	※1 254,668	※1 242,032
リース債務	4,630	4,425
退職給付引当金	823,295	869,127
役員退職慰労引当金	89,889	119,419
資産除去債務	17,351	17,351
固定負債合計	1,189,834	1,252,355
負債合計	5,281,859	6,099,959
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,124,550	2,124,550
資本剰余金		
資本準備金	531,587	531,587
その他資本剰余金	945,230	945,230
資本剰余金合計	1,476,817	1,476,817
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	13,418,502	13,482,639
利益剰余金合計	13,418,502	13,482,639
自己株式	△1,862,288	△1,862,288
株主資本合計	15,157,582	15,221,719
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	122,870	140,771
評価・換算差額等合計	122,870	140,771
純資産合計	15,280,452	15,362,490
負債純資産合計	20,562,311	21,462,450

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	18,306,256	19,664,455
売上原価		
製品期首棚卸高	949,965	1,198,487
当期製品製造原価	13,647,361	14,839,036
合計	14,597,326	16,037,524
製品期末棚卸高	※1 1,198,487	※1 1,258,878
製品売上原価	13,398,839	14,778,645
売上総利益	4,907,417	4,885,809
販売費及び一般管理費	※2, ※3 3,998,604	※2, ※3 4,376,686
営業利益	908,812	509,122
営業外収益		
受取利息	78	71
受取配当金	10,478	12,949
受取賃貸料	4,400	4,175
保険配当金	4,469	3,910
受取保険金	4,898	4,595
助成金収入	130,708	16,257
その他	12,564	8,969
営業外収益合計	167,597	50,927
営業外費用		
支払利息	5,405	5,725
売上債権売却損	38,515	40,223
閉鎖工場等関連費用	5,370	5,370
保険解約損	30,535	3,661
その他	30	3,960
営業外費用合計	79,856	58,940
経常利益	996,553	501,109
特別利益		
投資有価証券売却益	-	195
特別利益合計	-	195
特別損失		
固定資産除却損	※4 11,335	※4 20,585
特別損失合計	11,335	20,585
税引前当期純利益	985,217	480,720
法人税、住民税及び事業税	231,295	246,327
法人税等還付税額	-	△69,300
過年度法人税等	-	24,498
法人税等調整額	107,000	△41,200
法人税等合計	338,295	160,325
当期純利益	646,922	320,394

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	2,124,550	531,587	945,230	1,476,817	13,027,837	13,027,837	△1,862,288	14,766,916
当期変動額								
剰余金の配当					△256,257	△256,257		△256,257
当期純利益					646,922	646,922		646,922
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	390,665	390,665	-	390,665
当期末残高	2,124,550	531,587	945,230	1,476,817	13,418,502	13,418,502	△1,862,288	15,157,582

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	109,547	109,547	14,876,464
当期変動額			
剰余金の配当			△256,257
当期純利益			646,922
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	13,323	13,323	13,323
当期変動額合計	13,323	13,323	403,988
当期末残高	122,870	122,870	15,280,452

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	2,124,550	531,587	945,230	1,476,817	13,418,502	13,418,502	△1,862,288	15,157,582
当期変動額								
剰余金の配当					△256,257	△256,257		△256,257
当期純利益					320,394	320,394		320,394
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	64,137	64,137	-	64,137
当期末残高	2,124,550	531,587	945,230	1,476,817	13,482,639	13,482,639	△1,862,288	15,221,719

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	122,870	122,870	15,280,452
当期変動額			
剰余金の配当			△256,257
当期純利益			320,394
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	17,901	17,901	17,901
当期変動額合計	17,901	17,901	82,038
当期末残高	140,771	140,771	15,362,490

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	985,217	480,720
減価償却費	486,574	607,845
貸倒引当金の増減額(△は減少)	15,902	35,868
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△8,059	45,831
賞与引当金の増減額(△は減少)	△150,900	△4,100
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△114,531	29,530
受取利息及び受取配当金	△10,556	△13,020
保険配当金	△4,469	△3,910
受取保険金	△4,898	△4,595
保険解約損益(△は益)	30,535	3,661
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△195
助成金収入	△130,708	△16,257
支払利息	5,405	5,725
固定資産除売却損益(△は益)	11,335	20,585
売上債権の増減額(△は増加)	△444,898	415,439
棚卸資産の増減額(△は増加)	△549,185	△938,182
仕入債務の増減額(△は減少)	264,889	508,073
未払又は未収消費税等の増減額	△569,232	482,681
その他の資産の増減額(△は増加)	△37,009	91,307
その他の負債の増減額(△は減少)	△19,725	△23,494
小計	△244,315	1,723,514
利息及び配当金の受取額	15,026	17,031
利息の支払額	△5,905	△5,725
法人税等の支払額	△758,453	△47,542
助成金の受取額	-	16,257
保険金の受取額	4,898	4,595
営業活動によるキャッシュ・フロー	△988,749	1,708,129
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,360,469	△273,706
無形固定資産の取得による支出	△44,479	△50,894
投資有価証券の取得による支出	△676	△678
投資有価証券の売却による収入	-	1,078
差入保証金の差入による支出	△1,845	△261
差入保証金の回収による収入	1,609	-
保険積立金の解約による収入	121,120	10,179
その他の支出	△37,135	△41,989
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,321,875	△356,273
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	66,664	△133,332
長期借入れによる収入	350,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△299,891	△299,708
配当金の支払額	△255,489	△255,968
その他	△2,760	△3,432
財務活動によるキャッシュ・フロー	△141,476	△392,441
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,452,101	959,414
現金及び現金同等物の期首残高	9,133,484	6,681,382
現金及び現金同等物の期末残高	※ 6,681,382	※ 7,640,797

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表関係)

※1 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
建物	264,316千円	351,597千円
土地	364,327	364,327
計	628,643	715,924

担保付債務は、次のとおりであります。

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
長期借入金	66,676千円	175,009千円
1年内返済予定の長期借入金	125,003	150,002
短期借入金	308,321	174,989
計	500,000	500,000

(損益計算書関係)

※1 期末棚卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次の棚卸資産評価損が売上原価に含まれておりません。

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
	38,733千円	65,598千円

※2 販売費に属する費用のおおよその割合は前事業年度70%、当事業年度71%、一般管理費に属する費用のおおよその割合は前事業年度30%、当事業年度29%であります。

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
運搬費	882,322千円	1,091,263千円
給料・賞与及び手当	1,399,872	1,395,576
賞与引当金繰入額	182,313	178,046

※3 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費の総額は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
	21,423千円	20,851千円

※4 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
建物	1,107千円	0千円
構築物	3,141	141
機械及び装置	—	—
車両運搬具	—	—
工具、器具及び備品	0	0
解体撤去費用	7,086	20,443
計	11,335	20,585

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	4,192,000	—	—	4,192,000
合計	4,192,000	—	—	4,192,000
自己株式				
普通株式	988,786	—	—	988,786
合計	988,786	—	—	988,786

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額(円)	基準日	効力発生日
2021年6月25日 定時株主総会	普通株式	128,128	40	2021年3月31日	2021年6月28日
2021年11月10日 取締役会	普通株式	128,128	40	2021年9月30日	2021年12月1日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2022年6月24日 定時株主総会	普通株式	128,128	利益剰余金	40	2022年3月31日	2022年6月27日

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	4,192,000	—	—	4,192,000
合計	4,192,000	—	—	4,192,000
自己株式				
普通株式	988,786	—	—	988,786
合計	988,786	—	—	988,786

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額(円)	基準日	効力発生日
2022年6月24日 定時株主総会	普通株式	128,128	40	2022年3月31日	2022年6月27日
2022年11月9日 取締役会	普通株式	128,128	40	2022年9月30日	2022年12月1日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2023年6月28日 定時株主総会	普通株式	128,128	利益剰余金	40	2023年3月31日	2023年6月29日

(キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
現金及び預金勘定	6,681,382千円	7,640,797千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	—	—
現金及び現金同等物	6,681,382	7,640,797

(企業結合等)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)及び当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)ともに関連会社はなく該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は配電制御設備製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
㈱きんでん	3,184,507	配電制御設備製造事業
関工商事㈱	1,984,388	配電制御設備製造事業

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
㈱きんでん	3,965,223	配電制御設備製造事業
関工商事㈱	2,453,973	配電制御設備製造事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	4,770円35銭	4,795円96銭
1株当たり当期純利益	201円96銭	100円02銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	646,922	320,394
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	646,922	320,394
普通株式の期中平均株式数(株)	3,203,214	3,203,214

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. その他

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

区分	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	増減	
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
配電制御設備	18,489,663	19,777,379	1,287,716	7.0
計	18,489,663	19,777,379	1,287,716	7.0

(注) 表示金額は、販売価格によっており、消費税等は含んでおりません。

② 受注状況

区分	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		増減	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
配電制御設備	21,254,238	17,078,328	21,066,858	18,480,731	△187,379	1,402,403
計	21,254,238	17,078,328	21,066,858	18,480,731	△187,379	1,402,403

(注) 表示金額には、消費税等は含んでおりません。

③ 販売実績

区分	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	増減	
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
配電制御設備	18,306,256	19,664,455	1,358,199	7.4
計	18,306,256	19,664,455	1,358,199	7.4

(注) 1. 表示金額には、消費税等は含んでおりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は、以下のとおりであります。

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)			当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		
販売先	金額(千円)	割合(%)	販売先	金額(千円)	割合(%)
㈱きんでん	3,184,507	17.4	㈱きんでん	3,965,223	20.2
関工商事㈱	1,984,388	10.8	関工商事㈱	2,453,973	12.5